

実現

給食無償化へ

対象は 第3子以降



流山市議会議員

小田桐 たかし

R2年度から自治会とともに協働し、市へ働きかけてきた常盤松中学校南側への防犯灯が設置され、地域住民から感謝のお言葉を頂きました。

沿道にある高齢者及び介護施設へ協力をお願いするなど依頼を続けてきましたが、「コロナ禍のもと、市で設置し、児童・生徒及び地域のみなさんの安心・安全に寄与することを願っています。」



自治会との協働実る

常盤松中学校南側防犯灯設置 実現

9月9日、日本共産党高橋あきら議員の一般質問に対し、「県同様に、小中学校の給食費について、第3子以降無償化できるように準備する」「来年1月実施に向け準備する」と学校教育部長が明言しました。給食無償化に取り組む市教育委員会の表明は初めてのこと。

千葉県熊谷知事は、知事選挙時（21年3月）に、給食無償化を掲げ当選。今年6月、県議会で「年度内に他子世帯を対象とし実施する」と意向を表明してきました。報道では、「小中学校での第3子以降の児童生徒の給食無償化する方針を固め、実施は来年1月。希望する市町村には、財源の半額を県が負担する」としていました。

「令和5年1月実施に向け、準備する」学校教育部長答弁

9月1日から始まった流山市議会（令和4年第3回定例会）で、学校体育館へのエアコン設置（来夏まで）、高校卒業までの医療費助成（R5年度中）の実現に続き、また一步、政治が前へ、動きました。